

宗教の誘惑

2014/6/29

シリーズ～コロサイの信徒への手紙



コロサイの信徒への手紙2章16～23節

だから、あなたがたは食べ物や飲み物のこと、また、祭りや新月や安息日のことでだれにも批評されてはなりません。これらは、やがて来るものの影にすぎず、実体はキリストにあります。偽りの謙遜と天使礼拝にふける者から、不利な判断を下されてはなりません。こういう人々は、幻で見たことを頼りとし、肉の思いによって根拠もなく思い上がっているだけで、頭であるキリストにしっかりと付いていないのです。この頭の働きにより、体全体は、節と節、筋と筋とによって支えられ、結び合わされ、神に育てられて成長してゆくのです。

コロサイの信徒への手紙2章16～23節

あなたがたは、キリストと共に死んで、世を支配する諸霊とは何の関係もないのなら、なぜ、まだ世に属しているかのように生き、「手をつけるな。味わうな。触れるな」などという戒律に縛られているのですか。これらはみな、使えば無くなってしまうもの、人の規則や教えによるものです。これらは、独り善がりの礼拝、偽りの謙遜、体の苦行を伴っていて、知恵のあることのように見えますが、実は何の価値もなく、肉の欲望を満足させるだけなのです。

コロサイ教会を揺るがした異端的教え

■ ユダヤ主義＝戒律主義

- コロサイ教会のみならず、初代教会全体に影響を与え続けた
- 最初の信徒たちはユダヤ人だったので、律法を守らなくてもよい、という教えを受け入れられなかった

■ グノーシス主義

- 物質を「悪」、霊を「善」とする二元論哲学に基づく
- 快樂主義：悪である体が何をしようと自由
- 禁欲主義：体を徹底的に抑圧して悪から遠ざける

戒律主義

あなたがたは食べ物や飲み物のこと、また、祭りや新月や安息日のことでだれにも批評されてはなりません。(16)
「手をつけるな。味わうな。触れるな」などという戒律に縛られているのですか。(21)

- 律法には清い(食べて良い)物と、清くない(食べてはいけない)物が厳しく定められている
 - うろこのある魚・反芻する動物など
- 安息日を守ることはもとより、過越祭をはじめとする様々な祭りを行うことが定められている
 - 「新月の日」民数記10:10

禁欲主義

これらは、独り善がりの礼拝、偽りの謙遜、体の苦行を伴っていて…(23)

- 「独り善がりの礼拝」
 - 順序や方法などを勝手に決めて行う礼拝
- 「偽りの謙遜」
 - みすぼらしい格好をしたり,やつれたりして,自分の惨めさを表す
- 「体の苦行」
 - 無理な断食,荒れ野の生活,「～断ち」…

神秘主義

偽りの謙遜と天使礼拝にふける者から、不利な判断を下されてはなりません。こういう人々は、幻で見たことを頼りとし、肉の思いによって根拠もなく思い上がっているだけで…(18)

■「天使礼拝」

- 神はあまりにも崇高な方なので直接礼拝することはできないが、仲介者である天使なら礼拝できる

■「幻で見た」

- 神から直接啓示を受けたと主張する

あなたはどのタイプ？

- 戒律厳守型

- 「ねばならない」がある

- 難行苦行型

- 苦しいときこそ神を近く感じる

- 神秘主義型

- 「示される」ことが多い

- いいところ取り型

- いろいろちょっとずつある

あなたはどのタイプ？

■ 戒律厳守型

- 「ねばならない」がある

■ 難行苦行型

- 苦しいときこそ神を近く感じる

■ 神秘主義型

- 「示される」ことが多い

■ いいところ取り型

- いろいろちょっとずつある

誰もが持っている宗教性

「宗教」はなぜ誤りなのか

■ 戒律主義

- 「やがて来るものの影にすぎず」(17)
- 「これらはみな、使えば無くなってしまうもの、人の規則や教えによるもの」(22)

■ 禁欲主義

- 「知恵のあることのように見えますが、実は何の価値もなく、肉の欲望を満足させるだけ」(23)

■ 神秘主義

- 「肉の思いによって根拠もなく思い上がっているだけ」(18)

正しい福音(真理)は

■ 行いは一切不要

- 「事実、あなたがたは、恵みにより、信仰によって救われました。このことは、**自らの力によるのではなく、神の賜物です**。行いによるものではありません。それは、だれも誇ることもないためなのです。」

エフェソ2:8-9

■ 神からの啓示はキリストと聖書のみ

- 「かつて書かれた事柄は、すべてわたしたちを教導くためのものです。それでわたしたちは、聖書から忍耐と慰めを学んで希望を持ち続けることができるのです。」ローマ15:4

宗教の誘惑に負けないために

「頭であるキリストにしっかりと付いていないのです。この頭の働きにより、体全体は、節と節、筋と筋とによって支えられ、結び合わされ、神に育てられて成長してゆくのです。あなたがたは、キリストと共に死んで、世を支配する諸霊とは何の関係もないのなら…」2:19-20

- キリストとの関係に何も立ち入らせない
- 教会を通してキリストにしっかりと結びつく
 - ひとりよがりにならないために